



平成28年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年3月11日

上場取引所 東

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社
 コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年3月14日

(氏名) 遠藤 正一
 (氏名) 瀧村 明泰

TEL 06-6373-9191

配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第1四半期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第1四半期	2,687	△4.5	53	△64.5	24	△78.0	△17	—
27年10月期第1四半期	2,814	6.6	149	20.0	110	△3.5	10	△67.5

(注) 包括利益 28年10月期第1四半期 △44百万円 (—%) 27年10月期第1四半期 9百万円 (△74.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第1四半期	△1.64	—
27年10月期第1四半期	0.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年10月期第1四半期	12,742	2,984	23.4	287.15
27年10月期	12,814	3,142	24.5	302.36

(参考) 自己資本 28年10月期第1四半期 2,984百万円 27年10月期 3,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	0.00	—	8.50	8.50
28年10月期	—	—	—	—	—
28年10月期(予想)	—	0.00	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年10月期の連結業績予想(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,820	4.1	340	△1.0	310	9.5	200	46.5	19.13
通期	12,000	6.3	700	6.1	630	1.7	340	4.8	32.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年10月期1Q	11,190,400 株	27年10月期	11,190,400 株
28年10月期1Q	797,305 株	27年10月期	797,305 株
28年10月期1Q	10,393,095 株	27年10月期1Q	10,580,810 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の監査手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、年内の円安傾向から一転、年明けから始まった円高、日経平均株価の下落及び日本銀行の「マイナス金利導入」の発表を受け足踏み状態となりました。

介護サービス業界においては、政府が「1億総活躍社会」の実現に向けて介護離職ゼロの方針を掲げ、介護施設の整備・増設対策を打ち出す一方、サービスの担い手である人材の確保について難しい状況が続いております。

当社グループは、次世代の担い手となる人材に対して、多様な働き方や職場環境を提供するため、ワークライフバランスの適正化や研修制度の充実、処遇改善、海外進出等の取り組みをおこなってまいりました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は26億87百万円（前年同期比4.5%減）となりました。また、営業利益は53百万円（前年同期比64.5%減）、経常利益は24百万円（前年同期比78.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は17百万円（前年同期は10百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの変更を行っており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後のセグメント区分に基づいております。詳細は、3「四半期連結財務諸表」(3)「四半期連結財務諸表に関する注記事項」(セグメント情報等)Ⅱ 当第1四半期連結累計期間の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるホーム数は21ホームで居室総数は867室となっております。ホームの新設及び広告宣伝活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は9億90百万円（前年同期比0.6%減）、経常損失は35百万円（前年同期は21百万円の経常利益）となりました。

②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるサービス数は141サービスとなっております。

事業所の新設、中部圏への事業展開並びに障がい支援サービス等の介護保険適用外サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。

在宅介護事業の売上高は13億31百万円（前年同期比3.7%減）、経常損失は5百万円（前年同期は44百万円の経常利益）となりました。

③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、福祉用具の販売・レンタル、住宅改修の専門企業として、お客様の日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は2億82百万円（前年同期比22.3%減）、経常利益は13百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

④フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等44箇所にご飯を提供しております。

オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めてまいります。

フード事業の売上高は17百万円（前年同期比13.6%減）、経常利益は8百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

⑤リゾート事業

リゾート事業につきましては、会員制のリゾートホテルの運営を行います。

現在、由布院、石垣島、函館及び箱根に展開するリゾートホテルの開業に向け建設を進めております。

リゾート事業は、現在は新規オープンに向けて手続き等を進めている段階であるため、売上高の計上はなく、諸費用の支出により経常損失は26百万円となりました。

⑥その他

その他につきましては、調剤薬局事業を行う連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」、国内外企業への投資事業を行う連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」の2社により構成されております。

当セグメントの売上高は65百万円（前年同期比27.4%増）、経常損失は5百万円（前年同期は27百万円の経常損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ71百万円減少し、127億42百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より4億83百万円減少し、51億13百万円となりました。その主な内訳は、流動資産のその他に含まれる未収入金が1億21百万円増加し、現金及び預金が3億83百万円、受取手形及び売掛金が1億37百万円、繰延税金資産が1億12百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より4億11百万円増加し、76億29百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産が5億円増加し、無形固定資産が7百万円、投資その他の資産が81百万円それぞれ減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より4億8百万円減少し、65億3百万円となりました。その主な内訳は、前受金が1億77百万円、流動負債のその他に含まれる預り金が45百万円それぞれ増加し、未払金が2億29百万円、賞与引当金が1億75百万円、未払法人税等が1億34百万円、未払費用が33百万円、契約解除引当金が23百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より4億94百万円増加し、32億55百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が4億95百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ1億58百万円減少し、29億84百万円となり、自己資本比率は23.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月期の業績予想につきましては、平成27年12月11日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,143,320	1,759,465
受取手形及び売掛金	1,511,721	1,373,914
たな卸資産	40,066	44,498
繰延税金資産	146,129	33,144
預け金	1,550,513	1,589,457
その他	205,049	313,160
流動資産合計	5,596,799	5,113,641
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,931,623	5,970,885
減価償却累計額	△2,303,583	△2,348,986
建物及び構築物 (純額)	3,628,039	3,621,898
車両運搬具	4,956	4,956
減価償却累計額	△4,949	△4,951
車両運搬具 (純額)	6	4
工具、器具及び備品	422,981	439,293
減価償却累計額	△334,698	△341,498
工具、器具及び備品 (純額)	88,282	97,794
土地	2,440,381	2,939,018
リース資産	325,189	325,189
減価償却累計額	△225,325	△237,711
リース資産 (純額)	99,863	87,478
建設仮勘定	98,789	109,329
有形固定資産合計	6,355,363	6,855,525
無形固定資産		
のれん	6,377	—
その他	22,894	21,466
無形固定資産合計	29,272	21,466
投資その他の資産		
投資有価証券	147,414	137,537
関係会社株式	43,313	8,424
差入保証金	503,576	504,179
長期前払費用	61,301	59,861
その他	77,688	42,175
投資その他の資産合計	833,295	752,178
固定資産合計	7,217,931	7,629,170
資産合計	12,814,731	12,742,811

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	134,212	116,217
短期借入金	170,000	170,000
1年内返済予定の長期借入金	259,231	258,730
リース債務	49,400	40,450
未払金	494,910	265,844
未払費用	524,595	490,744
未払法人税等	172,275	38,183
前受金	4,656,951	4,834,724
賞与引当金	278,329	102,335
契約解除引当金	30,468	7,145
その他	141,631	178,920
流動負債合計	6,912,006	6,503,297
固定負債		
長期借入金	2,528,418	3,023,422
リース債務	60,510	55,772
繰延税金負債	29,771	25,875
退職給付に係る負債	48,139	57,224
資産除去債務	88,637	88,995
その他	4,812	3,814
固定負債合計	2,760,288	3,255,103
負債合計	9,672,295	9,758,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	3,201,195	3,070,534
自己株式	△201,774	△201,774
株主資本合計	3,099,420	2,968,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,622	19,018
為替換算調整勘定	17,393	△3,367
その他の包括利益累計額合計	43,015	15,651
純資産合計	3,142,435	2,984,410
負債純資産合計	12,814,731	12,742,811

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)
売上高	2,814,099	2,687,456
売上原価	2,164,933	2,059,529
売上総利益	649,165	627,926
販売費及び一般管理費	499,755	574,921
営業利益	149,410	53,004
営業外収益		
受取利息	180	0
受取配当金	360	402
為替差益	2,753	142
受取入居者負担金	4,077	3,591
施設利用料収入	236	228
助成金収入	2,397	—
その他	1,118	962
営業外収益合計	11,124	5,327
営業外費用		
支払利息	15,472	15,217
支払手数料	17,000	11,826
持分法による投資損失	11,383	6,245
その他	6,085	730
営業外費用合計	49,941	34,020
経常利益	110,593	24,312
特別利益		
関係会社出資金売却益	—	108,360
特別利益合計	—	108,360
税金等調整前四半期純利益	110,593	132,672
法人税、住民税及び事業税	26,884	37,021
法人税等調整額	73,450	112,693
法人税等合計	100,334	149,714
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,258	△17,042
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	10,258	△17,042

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,258	△17,042
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,631	△6,603
持分法適用会社に対する持分相当額	1,347	△20,760
その他の包括利益合計	△283	△27,364
四半期包括利益	9,974	△44,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,974	△44,406
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	997,287	1,382,298	362,961	20,158	—	2,762,705	51,393	2,814,099
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	2,326	6,850	124,452	—	133,629	930	134,560
計	997,287	1,384,625	369,811	144,610	—	2,896,335	52,324	2,948,660
セグメント利益又は 損失(△)	21,652	44,511	12,657	7,417	—	86,239	△27,246	58,993

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、教育研修事業及び投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	86,239
「その他」の区分の損失(△)	△27,246
未実現利益の調整額	35
のれんの償却額	△8,089
全社損益(注)	59,653
四半期連結損益計算書の経常利益	110,593

(注) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	990,815	1,331,691	282,076	17,417	—	2,622,001	65,455	2,687,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	117	12,717	138,100	—	150,934	4,558	155,493
計	990,815	1,331,808	294,793	155,518	—	2,772,936	70,013	2,842,949
セグメント利益又は損失(△)	△35,370	△5,468	13,484	8,708	△26,109	△44,755	△5,017	△49,773

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△44,755
「その他」の区分の損失(△)	△5,017
未実現利益の調整額	35
のれんの償却額	△6,377
全社損益(注)	80,426
四半期連結損益計算書の経常利益	24,312

(注)全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、「その他事業」に含まれていた「リゾート事業」について重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。